

「2008年度日本産業広告賞」で第2席を受賞しました。

このたび、日刊工業新聞社主催の「2008年度日本産業広告賞」において、「異体同心。」の広告が雑誌部門第2部第2席を受賞しました。（下記広告は、受賞作品をリサイズしたものです。）

●企画：(株)安川電機 マーケティング統括本部営業推進グループ/安川オピアス(株) ●デザイン・制作：安川オピアス(株) ●掲載紙：「機械設計」（日刊工業新聞社発行）2008年9月号



異体同心。

人との協働を可能にするフォルム、
そして機能を兼ね備えた、新世代ロボット。

人か、ロボットか？ そう思わせるほど巧みな手つきでルービックキューブを素早く操るロボット。1977年にハンガリーで生まれたルービックキューブと、1977年に日本で初めて電気式ロボットとして発売された MOTOMAN は、30年の時を経て変わらず人々を魅了し続けています。そして今、MOTOMAN はその名にふさわしいフォルムへと進化を遂げました。

何のために？ それは、人と同じ作業を、人と同じ大きさで実現するためです。例えば、工場内では部品の組立て作業、物を選別して搬送する作業など、複雑・緻密・繰り返し作業を人と一緒に、あるいは人の代わりに対応できるロボットが求められています。MOTOMAN-SDA10 は、高速・高精度に動く2本の腕、15軸をいかした自在な動きと広い動作範囲、人と同じサイズであることにこだわり、開発を進めてまいりました。

誰のために？ もちろんみなさんのために。工場内だけでなく、生活の中でお役に立てるように、これからも活動の場を広げる探求を続けていきます。

License Seven Towns and ©Rubik 2008

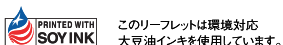


新世代ロボット

MOTOMAN-SDA10

株式会社 安川電機 ロボット事業部

北九州市八幡西区黒崎城石2-1 〒806-0004 TEL(093)645-7703 FAX(093)631-8140 ホームページ <http://www.yaskawa.co.jp>



このリーフレットは環境対応
大豆油インキを使用しています。